

彦根統合新校設置懇話会 第3回会議 概要

1 日 時

平成25年9月18日(水) 10:00~12:20

2 場 所

県立彦根翔陽高等学校 セミナーハウス

3 会議内容

- (1) 統合新校の教育理念、教育方針について
- (2) 校名募集要項および校名応募用紙について
- (3) その他

4 出席者

(1) 委 員

杉本 定幸 委員(彦根翔陽高等学校同窓会 会長)
藤田 隆行 委員(彦根西高等学校同窓会 会長)
堀川 英雄 委員(彦根市企画振興部 部長)
宮野 由紀絵 委員(彦根西高等学校 学校評議員)
八谷 啓子 委員(彦根翔陽高等学校 学校評議員)
岡崎 正彦 委員、福渡 努 委員は欠席

(2) 統合新校開設準備室等

小林 庄司 統合新校開設準備室長(彦根翔陽高等学校長)
篁 大英 統合新校開設準備室参事(彦根西高等学校長)
茶谷 不二雄 県教育委員会事務局学校支援課参事

5 主な意見

(1) 統合新校の教育理念、教育方針等について

最近の高校生は、勉強はできるが、社会に出る時に必要な力が身につけていないように感じる。企業が安心して雇える生徒を育ててほしい。地元の期待は大きい。

今回提示された新校の教育方針は、現在の彦根翔陽高校がベースになっていると感じる。新校は、進学にも就職にも対応でき、地域に根ざした高校にしてほしい。

今回の再編では、教育内容や教育活動等で日本一の総合学科高校を目指してほしい。そのためには、この教育方針に基づいた具体的な取組が大切である。

9学級対応になれば、今より就職する生徒も増えることが予想される。こうしたことへの対応も考えておく必要がある。

現在、子どもたちのために、進学にも就職にも強く、さらに地元から信頼されるよりよい総合学科の創設を検討している。

新校の普通系列は、近隣の普通科高校との進学実績の競争ではなく、「いきいき・のびのび」の考え方を基本とした、魅力ある教育内容を展開するもの。

進学体制で特色化を図るのではなく、それぞれの系列で特色が打ち出せるよう、全国の総合学科からも学びながら、どういう総合学科にしていくか検討していきたい。

「いきいき・のびのび」というコンセプトは、その真意を十分理解できるよう事前の説明が大切になる。

統合新校は平成28年度に開校するが、平成26・27年度のことが分からず保護者や生徒は不安に思っている。この期間についての具体的な取組を示す必要がある。

総合学科のイメージが中学校の教員にも保護者や生徒にもない。もっと中学校に対して説明をしていく必要がある。

現在の中学校3年生、進路指導担当、3年担任に対して、推薦入試が始まる前に説明会をする必要があるのではないかと。

平成26・27年度についても、普通・商業・家庭系列それぞれに特色を打ち出し、保護者や生徒に説明することで、目的意識を持った生徒がたくさん入学してくれるよう取り組んでいきたい。

中学校関係者向けの説明会は必要だと感じている。生徒が安心して受験できるよう、総合学科の魅力等についてしっかり説明していきたい。

(2) 校名募集要項および校名応募用紙について

生徒や教職員、近隣住民が応募用紙を直接両校に持参した場合も受け付ける。

同窓生にも応募資格があることがはっきり分かるよう、応募資格に明記してほしい。

応募されたものの中から校名案を選定するつもりである。

応募のあった校名案を一覧表にして提示するとき、校名案のみが一覧表になっているものを用意してほしい。応募者の属性については記載しない。ただし、校名、その理由、件数等については示してほしい。

校名募集について、彦根市の広報誌にも掲載を依頼している。

教育の基本方針について(案)

1. ミッション(使命、存在意義、役割)

- (生涯学習) 生涯にわたり学習する基盤を養い自己実現できる能力の育成を目指す学校
- (地域貢献) 地域社会の構成者として明日を切り拓く人材の育成を目指す学校
- (進路実現) 専門性や教養、学力の向上を図り、一人ひとりの進路の実現を目指す学校

2. コンセプト(概念、思想:新校におけるあらゆる教育活動、学校生活に流れる基本的な考え方、思想)

「いきいき・のびのび」

- ・部活動や学校行事、生徒会活動を通し、生き生きとした学校生活を送る
- ・伸び伸びとした学校生活、活き活きとした学習活動を通し、秘められた(隠れた)自らの力(能力)を見つけ(発見し)、引き出し、活かしどんどんと伸ばす

「いきいき・のびのび」学校生活、「わくわく・どきどき」学習活動

3. 教育理念

幅広い教養と確かな学力、専門性の向上を図るとともに、規範意識や社会性などの育成を通し豊かな人間性を育み、社会に貢献できる逞しい人間を育てる

4. ビジョン(目指す学校像)

生徒一人ひとりの学びのニーズに応える多様な学びのメニューを設けた普通・商業・家庭系列の総合学科
自ら選んだ系列の学習を通し幅広い教養や高い専門知識を習得し、生徒一人ひとりの進路の実現を図る総合学科
部活動や生徒会活動をはじめとする様々な教育活動の中で生徒自らが「いきいき・のびのび」活動し生徒一人ひとりの力が発揮できる総合学科
基本的な生活習慣の確立や秩序ある生活指導など卒業後を見据えた指導を通し社会性や人間力を育成する総合学科

5. 教育目標

幅広い教養と高い学力、専門的知識・技術の習得と確かな進路の実現
生徒一人ひとりの個性と人格の尊重および逞しい人間の育成
現代社会に生きる豊かな人間性と強い心の育成
社会に貢献できる明るい健康な人間の育成

6. アドミッションポリシー(求める生徒像)

部活動や学校行事、生徒会活動などの「いきいき・のびのび」した学校生活、「わくわく・どきどき」する学習活動に自ら積極的に取り組み、秘められた能力を発見し、それを引き出し、伸ばし、自らの進路希望を実現しようと努力する生徒